

デフリンピック日本開催！

質問：デフリンピックはオリンピック・パラリンピックと同じように、4年に1度、世界規模で行われる聴覚に障がいがある選手が競う総合スポーツ大会です。

朝霞市在住のデフバドミントン日本代表選手が3名もいて、団体戦において日本初の銀メダルを獲得することができました！

ただ、大会半ば、新型コロナウイルス感染症の拡大により日本選手団本部は、選手たちの命と健康を守ることや、さらなる感染拡大を防ぐため、協議を重ねた結果、全競技の出場を辞退することを決定しました。残念で選手たちも無念であったと思います。

次回 **2025年夏季デフリンピック大会**は、**初めて日本での開催が決定**しました！選手達がメダルを獲得するための支援をぜひお願いしたいと思うのですが、一番確保が難しい練習場所について、はあとびあのアリーナを使用できないか伺います。

答弁：施設使用にあたり、市長が必要と認める範囲として、施設の設置目的に基づいて、高齢の方や障がいのある方にアリーナの利用に特例的に配慮した経緯がございますので、教育委員会からの協力の要請がある場合には検討してまいります。



今年5月、第24回夏季デフリンピックにてデフバドミントン団体戦で日本初の銀メダルを獲得！日本代表選手と。もったいなくも首にメダルをかけていただきました。(朝霞市総合体育館にて)ありがとうございます。

その他の質問：心のバリアフリーの推進、節電の取組

要介護高齢者のペットの世話について

現地視察

溝沼地内調整池築造工事 設計変更について

主な変更内容による増額

- ・物価上昇に伴う建設資材等の高騰
- ・掘削土砂の残土質悪いため処分費増
- ・安全対策の向上を図るため運搬経路変更仮栈橋等の仮設工の見直しや工期延伸の為
- ・仮設土留めの打設工法が当初予定した工法では工事出来ないため工法変更となった為



問い合わせは遠藤または下水道施設課まで

048-463-0917